

安全装備の体感試乗会における事故について(第1報)

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、埼玉県内でマツダオートザム店を3店舗展開する坂田自動車工業株式会社(以下、坂田自動車工業)が、2013年11月10日に「マツダ CX-5」を用いて実施した安全装備の体感試乗会で人身事故が発生し、ご試乗中のお客様と販売店の従業員が負傷する事故がありましたので、お知らせいたします。

負傷されたお客様ならびに販売店の従業員の一刻も早い回復を祈願するとともに心よりお見舞い申し上げます。また、本件にともない、多大なご迷惑とご心配をお掛けしておりますお客様ならびに関係先の皆様に心よりお詫び申し上げます。

本体感試乗会でフェンスに衝突した事故の原因や状況については、警察の調査が進められています。マツダとしましても、一刻も早い原因究明及び再発防止に向けて、坂田自動車工業とともに警察の調査に全面的に協力してまいります。

1. 発生場所

坂田自動車工業 駐車場内(埼玉県深谷市)

2. 発生時刻

2013年11月10日(日)昼頃

3. 発生状況

坂田自動車工業が「マツダ CX-5」を用いて実施した安全装備(「スマート・シティ・ブレーキ・サポート」)の体感試乗会でお客様がご試乗中の車両がフェンスに衝突しました。

4. 被害状況

ご試乗中のお客様と販売会社の従業員2名が負傷しました。
(頸椎捻挫(軽傷)1名、右腕骨折(重傷)1名)

5. 原因と対策

「スマート・シティ・ブレーキ・サポート」は、近赤外線レーザーで前方車両を検知し、ドライバー操作に応じてブレーキをサポートするシステムです。障害物の大きさや種類・距離、周囲の環境、車速、ドライバーの運転操作により正常に作動しない場合があります。従って、マツダではこの装備の体感試乗会にあたっては、これら項目につき、一定の条件を設定し、その条件の下で実施するよう、全国の販売会社に案内しております。今回の坂田自動車工業による体感試乗会が、マツダの案内する条件に沿って実施されたものか否かの確認を含め、本件事故に至った原因や状況などについては、警察による調査のなかで明らかにして頂けるものと考えております。マツダとしましても、一刻も早い原因究明及び再発防止に向けて、坂田自動車工業とともに警察の調査に全面的に協力してまいります。なお、「スマート・シティ・ブレーキ・サポート」に起因する公道での事故については、これまで報告は受けておりません。

また、安全装備の体感試乗会の開催につきましては、日頃より所定の条件に従い、安全を十分に確保した上で実施するよう全国の販売会社に指導してまいりましたが、今回の事故原因が判明し、対応が決まるまで、自粛させていただきます。

以上